

新庁舎整備を契機とした
まちづくりに関する
市民アンケート集計結果

新庁舎整備を契機としたまちづくりに関する市民アンケート

(1) 実施概要

〔対象〕	満18歳以上の市民2,000人（無作為抽出）
〔期間〕	2025(R7)年10月1日～10月17日
〔目的〕	<ul style="list-style-type: none"> ①対象地区を利用する目的・移動手段等の把握 ②対象地区の資源、問題、必要機能の抽出 ③庁舎周辺まちづくりのテーマ（課題等）の抽出 ④庁舎跡地のまちづくりに必要な機能の抽出 ・庁舎周辺まちづくりの認知、賛同意向等の把握

回収数：555通(回収率27.8%)

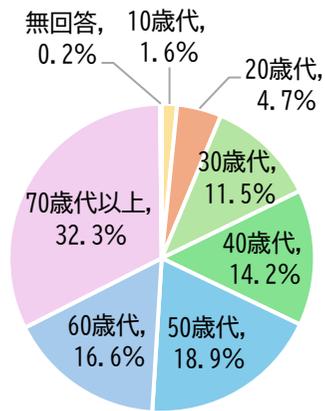
(2) 設問項目

属性	・年代／性別／居住地域／職業／通勤・通学地
来街目的 移動手段	・対象地区への来街頻度／主な移動手段／主な来街目的
環境資源	<ul style="list-style-type: none"> ・よく利用する場所 ・気に入っている・おすすめの場所 (具体的な場所、名称、理由等)
地下通路 歩道橋	・地下通路・歩道橋の利用状況
対象地区 の評価	<ul style="list-style-type: none"> ○対象地区の魅力(設定項目ごとに4段階で評価) ・まちのコンテンツ評価(施設)：買い物の魅力／飲食の魅力／公共施設の魅力／サービスの魅力／イベントの魅力／広場の魅力／熊本城の風格 ・まちの内外のアクセス動線の評価(ネットワーク)：交通アクセス(公共交通、車)／駐車場の利用のしやすさ／歩行環境の安全性／歩行環境の快適性 等
改善事項	・改善した方がよいと思う場所 (具体的な場所、名称、理由等)
必要機能	・対象地区の魅力・活力・利便性の向上に必要な施設
庁舎周辺 まちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎周辺まちづくりの認知状況 ・庁舎跡地のまちづくりに必要な機能 ・庁舎跡地の整備・運営等の考え方 ・庁舎周辺まちづくりへの期待

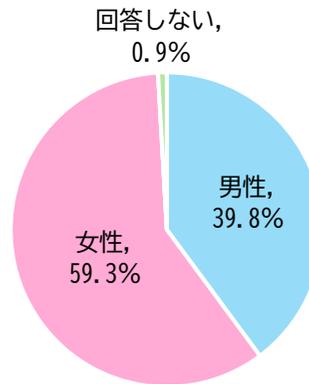
■回答者は高齢層の比率が高く、中央区と東区の居住者・勤務者が多い

- ・回答者の年代は、70歳以上が最も多く、60歳代と合わせると約半数を占める。30歳代以下の若年層は2割以下。
- ・回答者の性別は、男性：女性＝4：6。
- ・回答者の居住地域は、東区が約29%で最も多く、中央区は約25%。
- ・回答者の職業は、会社員・公務員・団体職員等が最も多く約37%、就労などはしていない(無職)が約26%。
- ・回答者の勤務地/通学地は、中央区が約29%で最も多く、そのうち、通町筋・桜町周辺地区は全体の約14%。

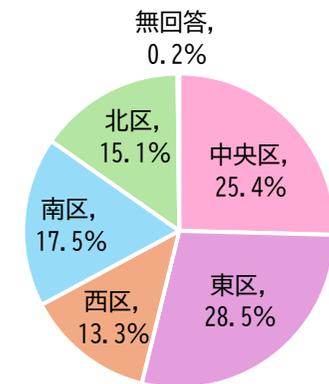
①年代



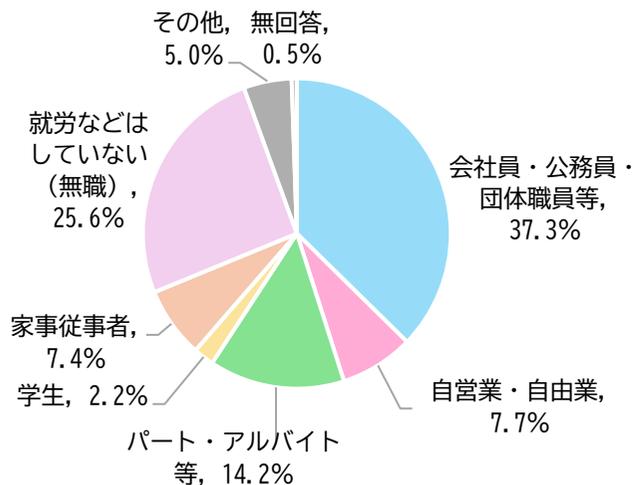
②性別



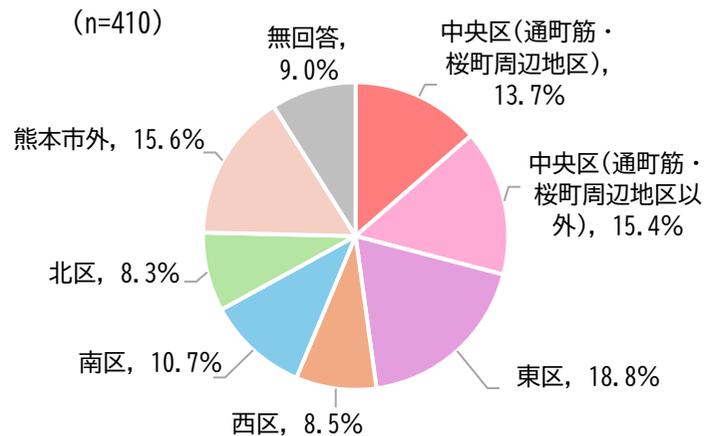
③居住地域



④職業



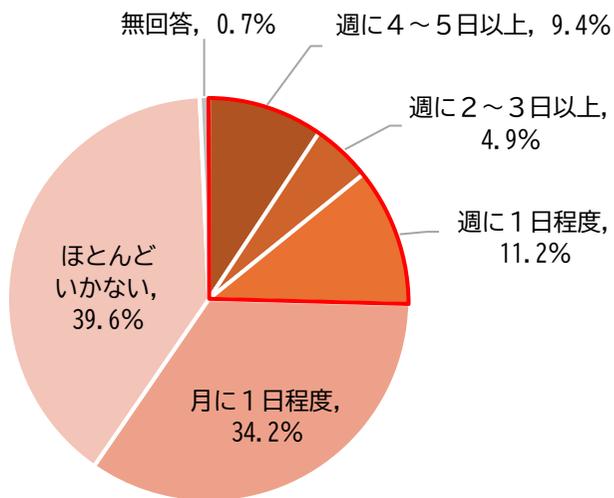
⑤勤務地/通学地



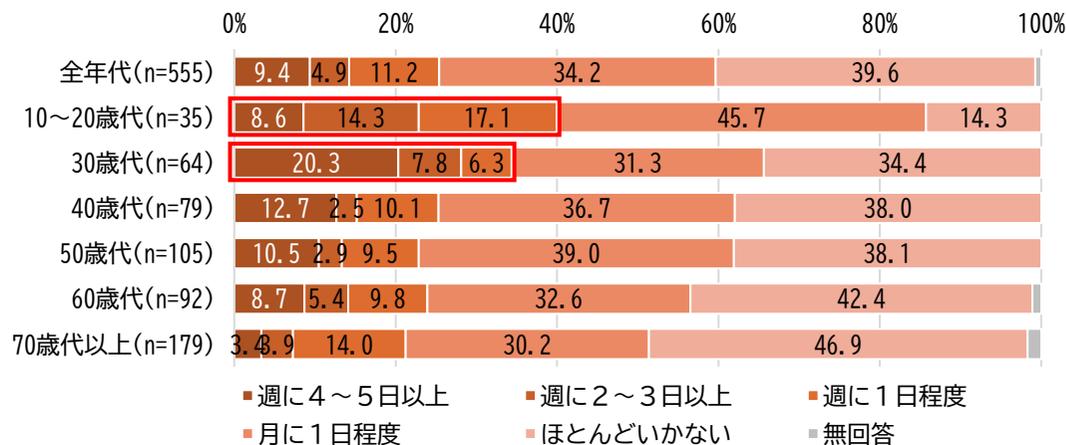
(1) 来街頻度

■対象地区への来街頻度は、週に1日以上が約3割、月に1日以上が約6割、「ほとんどいかない」が約4割。年齢層が高いほど来街頻度が低い

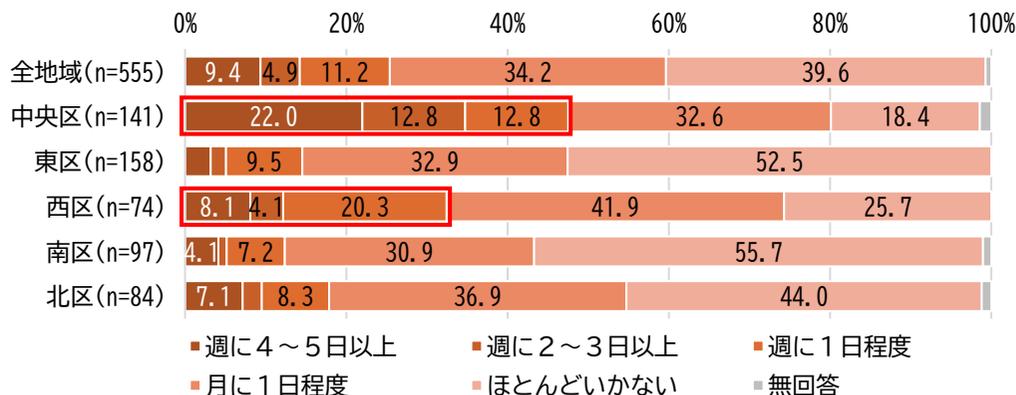
- ・回答者の通町筋・桜町周辺地区(対象地区)への来街頻度は、「ほとんどいかない」が約40%で最も多く、次いで「月に1日程度」が約34%で、週に1日以上訪れるのは約25%に留まる。
- ・年代別には、「週に4～5日以上」は30歳代が最も多く、週に1日以上では10～20歳代が最も多い。年齢層が高いほど来街頻度が低い。
- ・居住地域別には、対象地区が位置する中央区の来街頻度が最も高く、約48%が週1日以上訪れている。次いで、西区が約32%となっている。



【年代別】



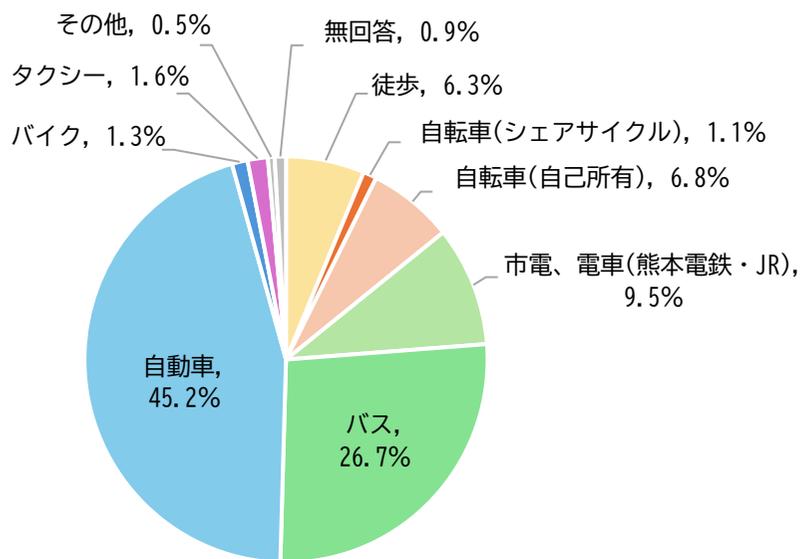
【居住地域別】



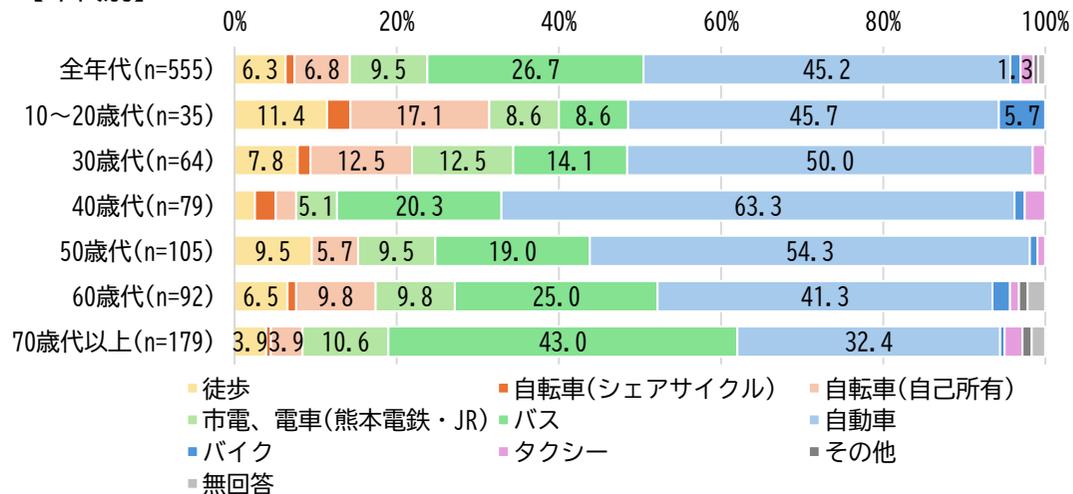
(2) 主な移動手段

■対象地区への主な移動手段は、自動車が約5割で最多。高齢世代では公共交通、中央区では徒歩、自転車の割合が高い

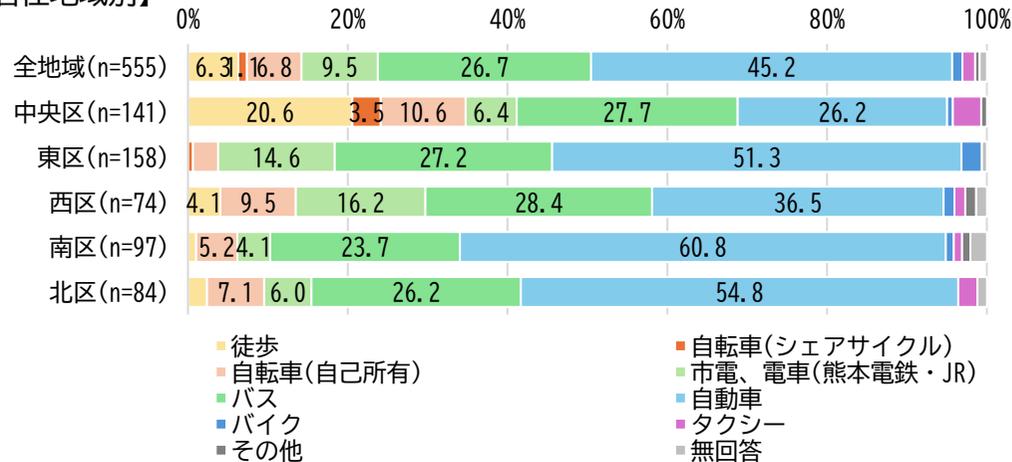
- ・回答者の対象地区への移動手段は、「自動車」が約45%で最も多く、次いで「バス」が約27%、「市電・電車(熊本電鉄・JR)」が約10%(計約36%)。
- ・年代別には、「自動車」は20～50歳代では5割以上で、公共交通は年齢層が高いほど利用割合が高い。特に、70歳代以上では「バス」が43%を占める。
- ・居住地域別には、東区、南区、北区では「自動車」が5割以上を占める。バスは何れの区も2～3割だが、市電網のある西区、東区では他区に比べ鉄道の割合が高く(約15～16%)、公共交通が約4割を占める。
対象地区が位置する中央区では「徒歩」(約21%)や「自転車」(自己所有約11%、シェアサイクル約4%)の利用割合が高い。



【年代別】



【居住地域別】

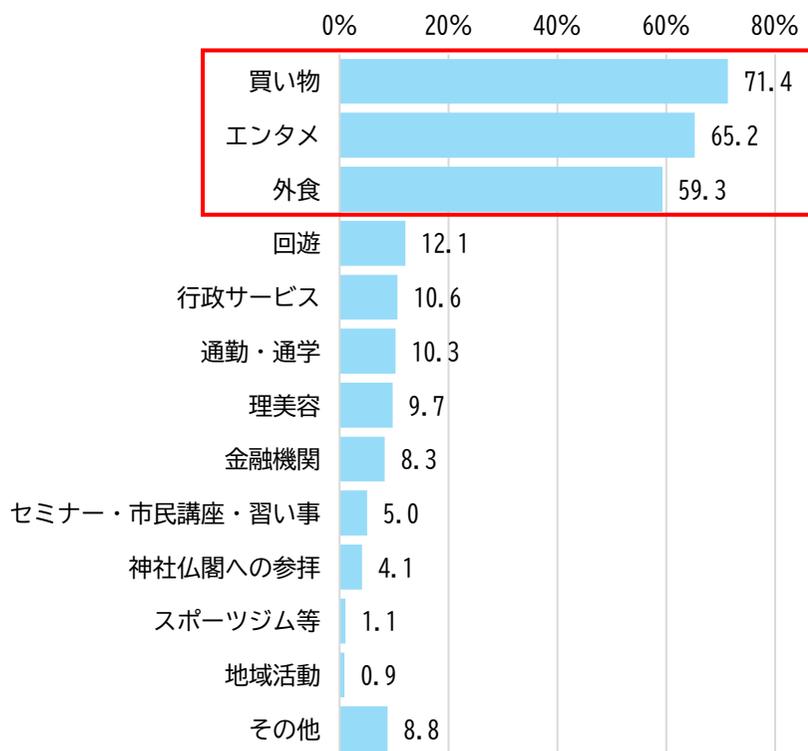


(3) 主な目的

■来街目的は、買い物、エンターテイメント、外食が主な3要素。外食は「朝～昼」と「夜」が同程度

- ・回答者が対象地区へ訪れる主な目的は、「買い物」が約71%で最も多く、次いで「外食(夜)」(約30%)、「外食(朝～昼)」(約30%)、「イベント」(約21%)の順。
 - ・同種の目的を組み合わせると、「買い物」(約71%)、「エンタメ※1」(約65%)、「外食※2」(約60%)の順。
- ※1 イベント、ライブ・コンサート、映画鑑賞、芸術鑑賞(美術等)、ゲームセンター、カラオケ、ボーリングの合計
 ※2 外食(夜)、外食(朝～昼)の合計

【主な目的】



※エンタメ、外食、回遊、通勤・通学は同種の目的を合算

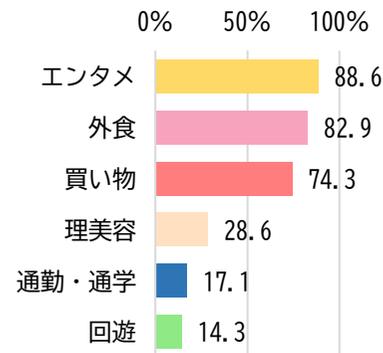
目的	回答数	割合 (%)
買い物	396	71.4
エンタメ	362	65.2
イベント	116	20.9
ライブ・コンサート	77	13.9
映画鑑賞	74	13.3
芸術鑑賞(美術等)	63	11.4
ゲームセンター	14	2.5
カラオケ	11	2.0
ボーリング	7	1.3
外食	329	59.3
外食(夜)	165	29.7
外食(朝～昼)	164	29.5
回遊	67	12.1
散歩・散策	40	7.2
市内観光	18	3.2
自然散策	9	1.6
行政サービス	59	10.6
通勤・通学	57	10.3
通勤	56	10.1
通学	1	0.2
理美容	54	9.7
金融機関	46	8.3
セミナー・市民講座・習い事	28	5.0
神社仏閣への参拝	23	4.1
スポーツジム等	6	1.1
地域活動	5	0.9
その他	49	8.8

(3) 主な目的【年代別】

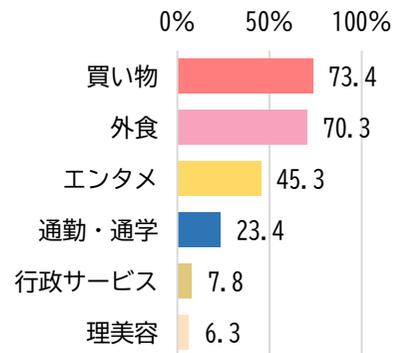
- ・同種の目的を合算すると、年代別にも、買い物、エンターテイメント、外食が主な3要素。
- ・その他の目的は、「回遊」、「行政サービス」、「理美容」、「通勤・通学」等。

【年代別】上位6項目 ※エンタメ、外食、回遊、通勤・通学は同種の目的を合算

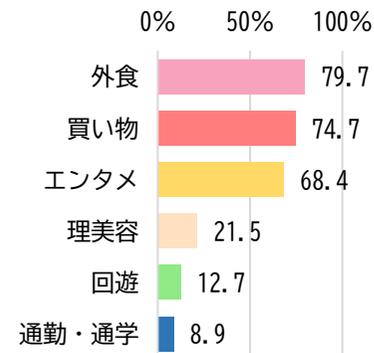
(1)10～20歳代(n=35)



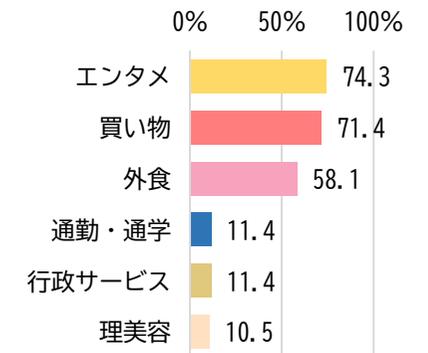
(2)30歳代(n=64)



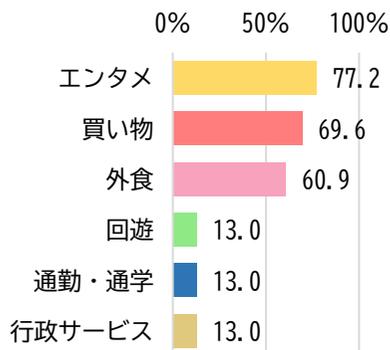
(3)40歳代(n=79)



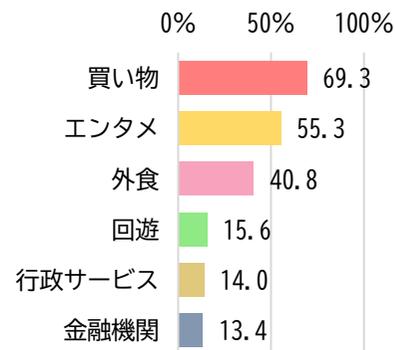
(4)50歳代(n=105)



(5)60歳代(n=92)



(6)70歳代以上(n=179)

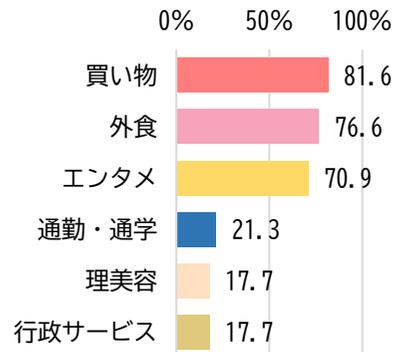


(3) 主な目的【居住地域別】

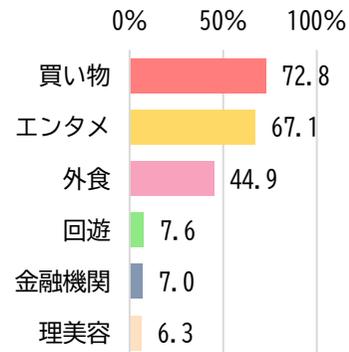
- ・同種の目的を合算すると、年代別にも、買い物、エンターテイメント、外食が主な3要素。
- ・その他の目的は、「回遊」、「行政サービス」、「理美容」、「通勤・通学」等。

【年代別】上位6項目 ※エンタメ、外食、回遊、通勤・通学は同種の目的を合算

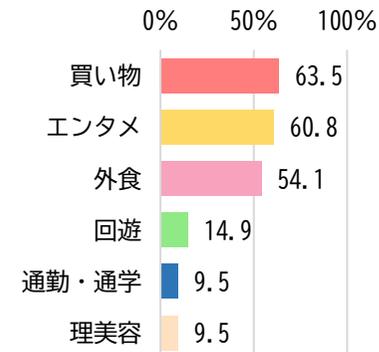
(1)中央区(n=141)



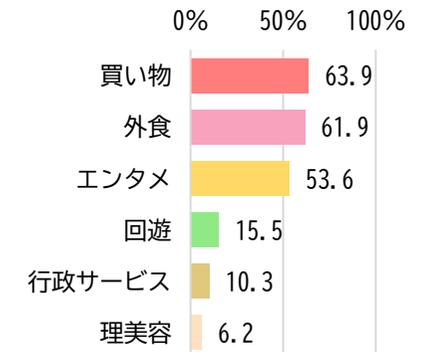
(2)東区(n=158)



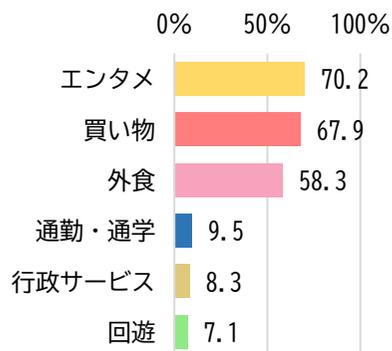
(3)西区(n=74)



(4)南区(n=97)



(5)北区(n=84)

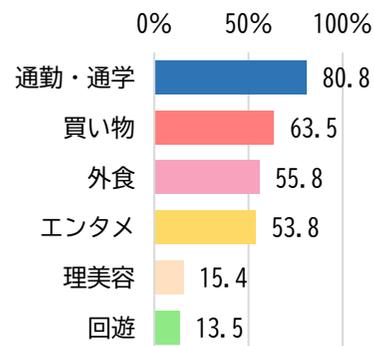


(3) 主な目的【来街頻度別】

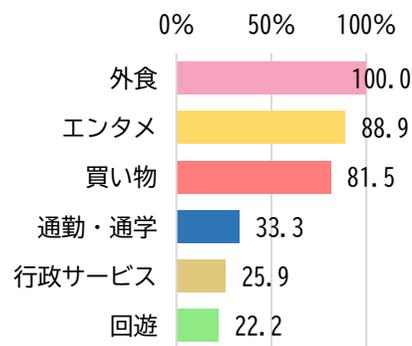
- ・同種の目的を合算すると、来街頻度別にも、買い物、エンターテイメント、外食が主な3要素だが、「週に4～5日以上」では「通勤」(約81%)が最も多い。
- ・その他の目的は、「回遊」、「行政サービス」、「理美容」等。

【年代別】上位6項目 ※エンタメ、外食、回遊、通勤・通学は同種の目的を合算

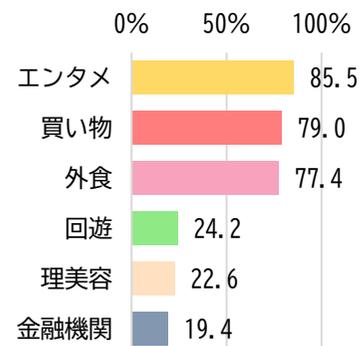
(1) 週に4～5日以上(n=52)



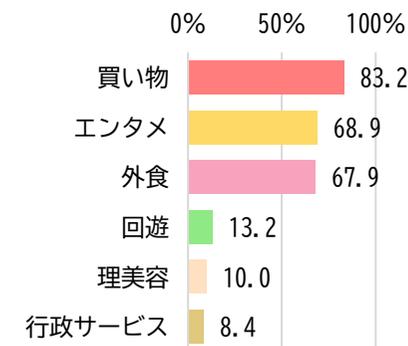
(2) 週に2～3日以上(n=27)



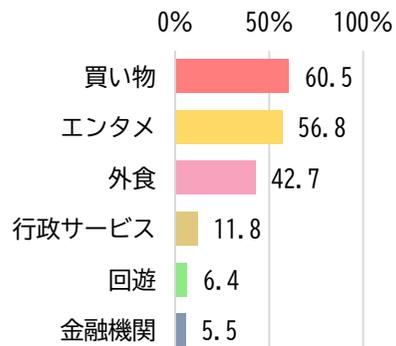
(3) 週に1日程度(n=62)



(4) 月に1日程度(n=190)



(5) ほとんどいかない(n=220)



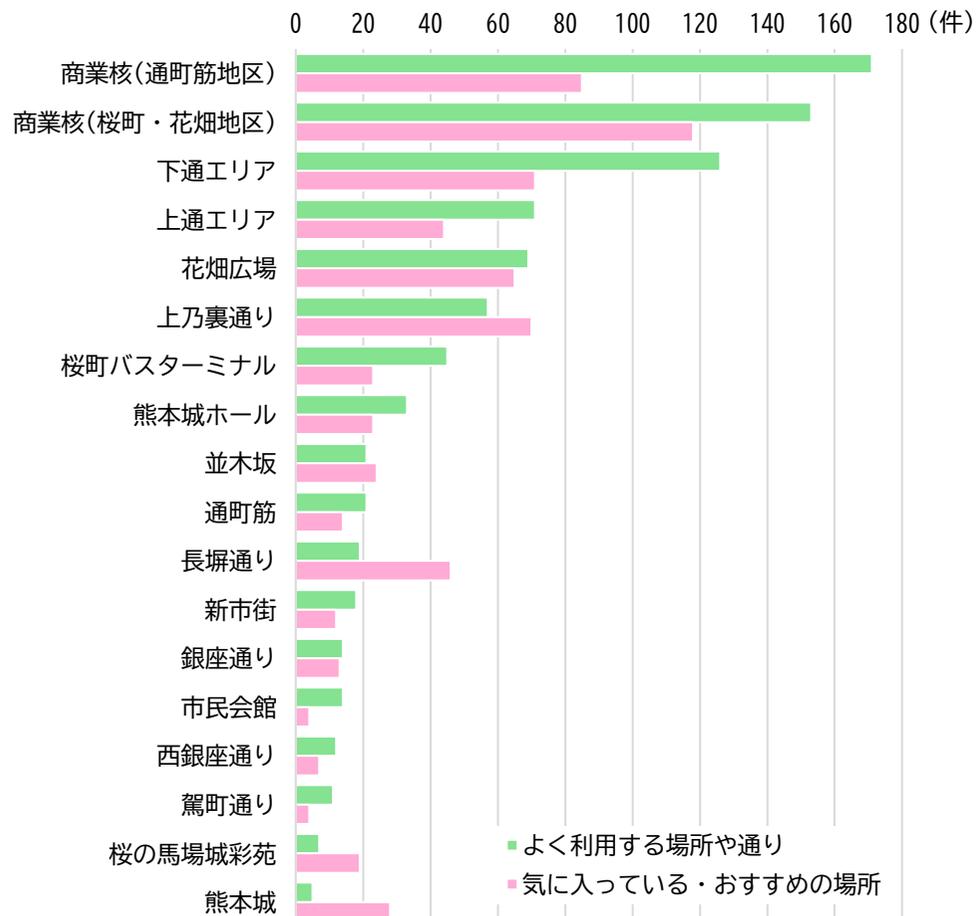
4. 「よく利用する場所や通り」と「気に入っている・おすすめの場所」

(1) 「よく利用する場所や通り」と「気に入っている・おすすめの場所」

■利用頻度が高い場所、おすすめの場所は、商業核(桜町・花畑地区)及び周辺施設、商業核(通町筋地区)に関する回答が多く、主な理由は買い物・飲食・イベント、景観やまちの雰囲気、交通便利性、散策・回遊の楽しみなど

- ・「よく利用する場所や通り」は、商業核(通町筋地区)が最も多く、次いで商業核(桜町・花畑地区)、下通エリア、上通エリア、花畑広場の順。
- ・「気に入っている・おすすめの場所」も商業核(桜町・花畑地区)が最も多く、次いで商業核(通町筋地区)、下通エリア、上乃裏通り、花畑広場、長堀通り、上通エリアの順で、「よく利用する場所」に対して上乃裏通りや長堀通りの回答が多い。
- ・選んだ理由は、買い物や飲食、イベント利用やその質に関する内容、まちの景観や雰囲気を評価する内容、交通便利性、散策・回遊に関する内容等が多く挙げられた。

「よく利用する場所や通り」と「気に入っている・おすすめの場所」(複数回答)



選んだ理由のカテゴリ

カテゴリ名	件数			主な内容
	共通	よく利用のみ	おすすめのみ	
買い物	359	290	160	買い物・デパート内の催事等
飲食	256	187	143	ランチ・カフェ・居酒屋・飲み会・食べ歩き等
イベント	159	112	97	イベント、コンサート、研修等
娯楽	43	32	19	映画・カラオケ・ゲーム等
交通	85	69	29	バス・電車・駐車場利用、利便性等
歴史文化	37	18	32	熊本城、寺社、美術、伝統工芸等
景観・雰囲気	199	96	179	景観(熊本城を望む景観等)、街並み・まちの雰囲気(にぎわい/おしゃれ/落ち着き)等
散策・回遊	95	59	59	商店街周辺、熊本城周辺、白川周辺
日常サービス等	29	29	14	理美容、銀行、行政サービス、習い事等
通院	5	4	1	
仕事	23	21	4	通勤・業務利用等
その他	6	2	4	

※「よく利用する場所や通り」と「気に入っている・おすすめの場所」の何れかが10件以上の回答を抽出

(1) 「よく利用する場所や通り」と「気に入っている・おすすめの場所」

上通/上通周辺
 ・落ち着いた雰囲気歩きやすく、散策が楽しい
 ・古くからの店と新しい店が混在する独特の街並みが魅力
 ・本屋・カフェ・飲食店など目的地が多い

下通/下通周辺
 ・商業施設、飲食店が充実しており、買い物・外食の利用が多い
 ・日用品から娯楽施設まで揃う
 ・アーケードが広く開放的、雨でも歩きやすい
 ・人通りが多く、にぎやかで活気がある

長堀通り
 ・熊本城や川沿いの風景、四季の移ろい(特に桜)を楽しみながら散策できる
 ・「誇り」や「歴史」を感じる
 ・落ち着いたスポット

商業核(桜町・花畑地区)
 ・子連れ、家族で楽しめる
 ・買い物が便利、飲食店が多い
 ・車でアクセスしやすい
 ・建物がきれい、ランドマークとして誇れる
 ・休憩スペース(屋上、館内)が気持ち良い
 ・映画館がある
 ・ロケーションが良い(熊本城、夜景、緑)

桜町バスターミナル
 ・バスターミナルが便利

熊本城ホール
 ・熊本城ホールの音響が良い

花畑広場・シンボルプロムナード
 ・季節ごとのイベントが多い

銀座通り/西銀座通り周辺
 ・飲食店の数が多く、夜の会食や飲み会で利用

新市街
 ・飲食店や居酒屋、カフェが多い
 ・映画館やカラオケなどの娯楽施設が揃っている
 ・アーケードが広く歩きやすい

熊本城/熊本城周辺
 ・桜や四季の風景を楽しめる
 ・歴史と風情を感じられる誇りの場所
 ・城彩苑と合わせて県外の方を案内する
 ・県立美術館など周辺の文化施設と合わせて楽しめる
桜の馬場 城彩苑
 ・熊本名物の飲食店・おみやげ店が楽しめる

並木坂
 ・古い建物や石畳の雰囲気がか心地よい
 ・おしゃれで個性なお店が多い
 ・落ち着いた雰囲気

上乃裏通り
 ・おしゃれで美味しい飲食店が多い
 ・古民家を活用した店や隠れ家的な店が多い
 ・落ち着いた雰囲気や個性ある店舗構えが魅力、歩いて楽しい街並み

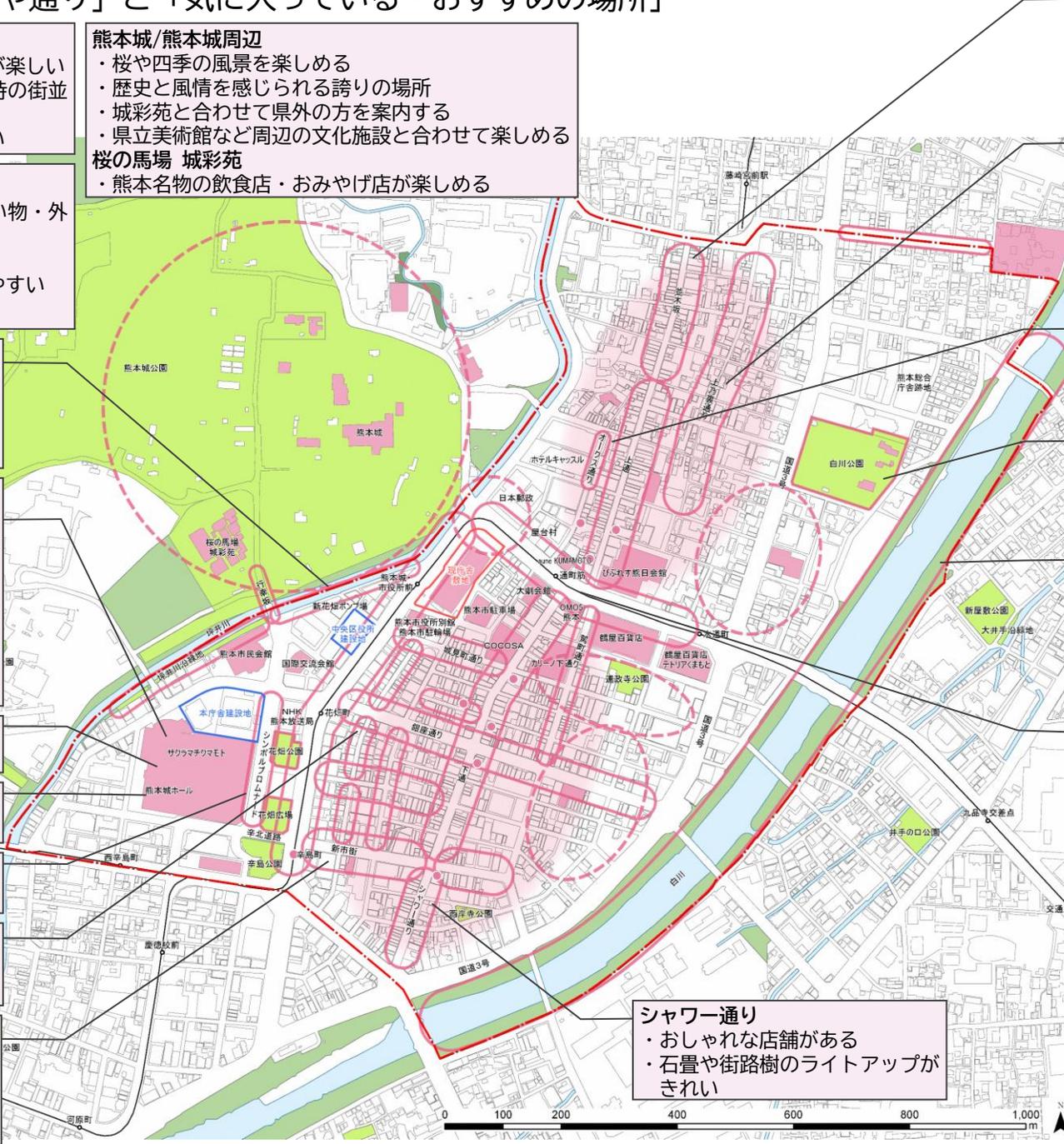
オークス通り
 ・おしゃれな店が多く、落ち着いた雰囲気
 ・和と洋の景観の魅力がある

白川公園
 ・緑が多く開放的で落ち着いた雰囲気
 ・茶室や公民館でイベントがある

白川
 ・緑が多く、川の水面や四季の移ろい、夕日などの景色がきれい
 ・散歩やサイクリングができる
 ・白川夜市のイベントも楽しめる

商業核(通町筋地区)
 ・イベント・催し物が楽しみ
 ・現代美術館の展示・イベントで利用
 ・品揃えが豊富、贈答品を買い求める店がある
 ・物産展等の催事が魅力的な店がある
 ・提携駐車場がある店がある
 ・便利で店舗数も多く、日常的な買い物に使いやすい店がある
 ・熊本城の眺望が良い、市電との組み合わせが熊本らしい
 ・バス・市電のアクセスが良い

シャワー通り
 ・おしゃれな店舗がある
 ・石畳や街路樹のライトアップがきれい

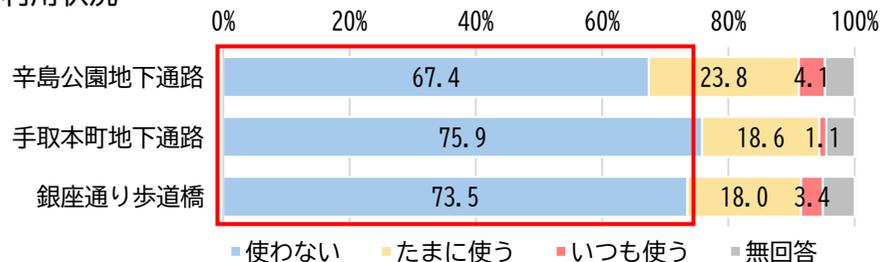


(1) 地下通路・歩道橋の利用状況

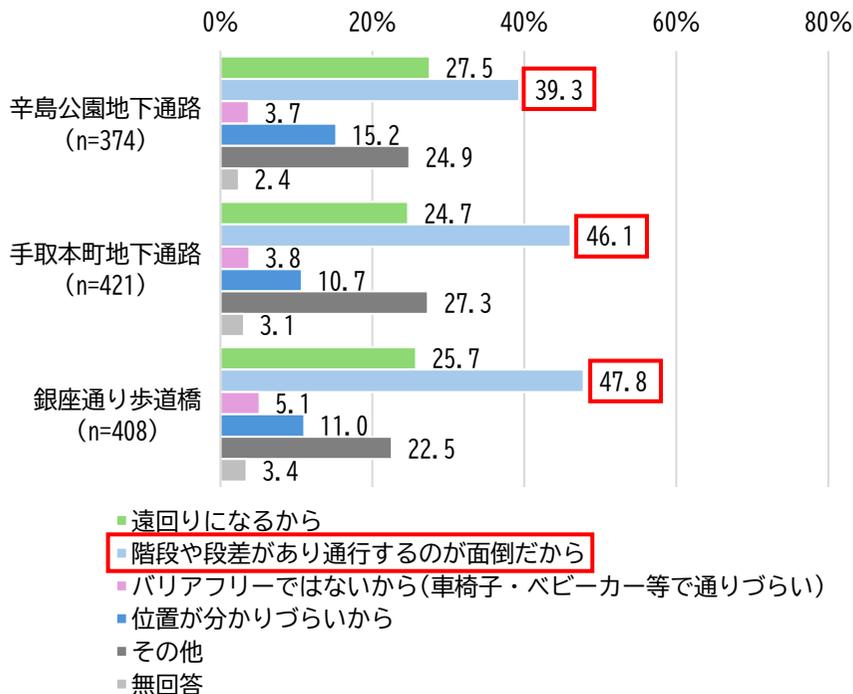
■地下通路・歩道橋は段差・遠回り・不安感などから利用者が少なく、雨天時や信号待ちなど限定的に利用されている

- 地下通路・歩道橋は何れも「使わない」が約7割以上、「たまに使う」が約2割を占める。
- 使わない理由は、約4～5割が「階段や段差があり通行するのが面倒だから」、約3割が「遠回りになるから」と回答。「その他」の主な理由は、防犯面の不安、衛生面の不安、利用するメリットが無い、歩く楽しみが無い、存在を知らなかった等。
- どんなときに使うかについては、地下通路では、約7割が「雨が降っているとき」、約3～5割が「信号待ちのとき」と回答。歩道橋では、約8割が「信号待ちのとき」と回答。

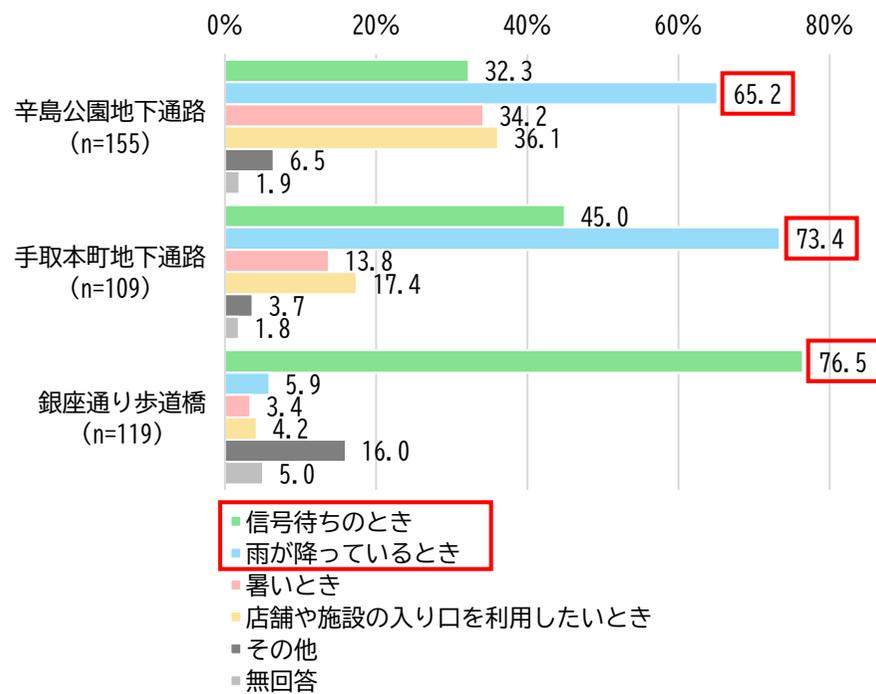
①利用状況



②使わない理由 (複数回答)



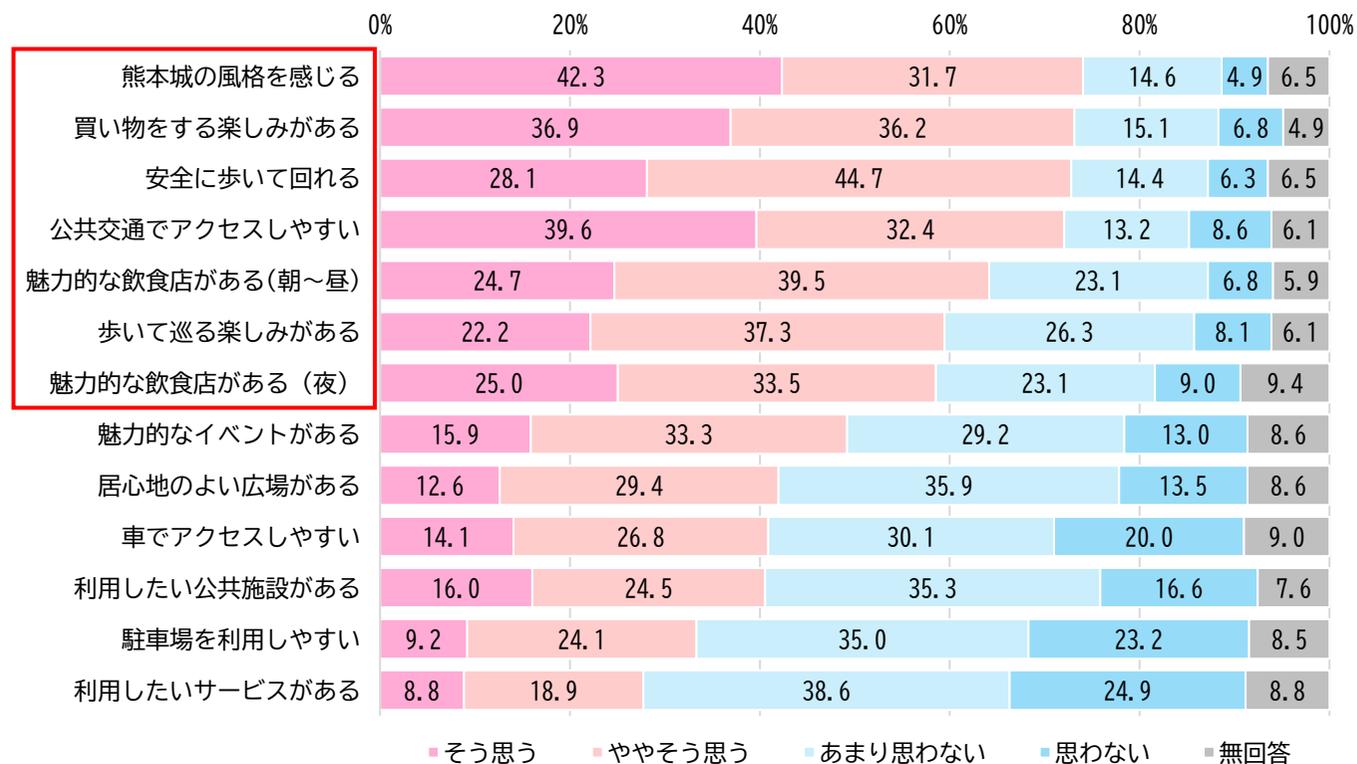
③どんなときに使うか (複数回答)



(1) 通町筋・桜町周辺地区のイメージ

■対象地区は熊本城の風格や買い物、歩行環境などが評価されている一方、利用したいサービス、公共施設や駐車場の利用のしやすさ、広場、イベントの魅力などの評価が低い

- ・対象地区のイメージについて評価が高い項目(「そう思う」と「ややそう思う」の合計)は、「熊本城の風格を感じる」(約74%)、「買い物をする楽しみがある」(約73%)、「安全に歩いて回れる」(約73%)、「公共交通でアクセスしやすい」(約72%)、「魅力的な飲食店がある(朝～昼)」(約64%)、「歩いて巡る楽しみがある」(約60%)、「魅力的な飲食店がある(夜)」(約59%)の順。
- ・対象地区のイメージについて評価が低い項目(「思わない」と「あまり思わない」)は、「利用したいサービスがある※1」(約64%)、「駐車場を利用しやすい」(約58%)、「利用したい公共施設がある」(約52%)、「車でアクセスしやすい」(約50%)の順。
- ・「居心地のよい広場がある」、「魅力的なイベントがある」も相対的にやや評価が低い。



※1 「利用したいサービスがある」…買い物、飲食以外の店舗

(2) 改善した方がよいと思う場所とその理由

■対象地区の改善した方がよいことは、まちなかの自動車交通に関することや、休憩スペースの不足、目的となる店舗の魅力不足、街並み、景観・デザイン等に関する意見が多い

改善した方がよいと思う場所（複数回答）

項目	キーワード	件数	主な意見
自動車交通	通行のしにくさ	65	<ul style="list-style-type: none"> ・道幅が狭いため、車・バス・市電が近接して走行するため危険、運転しにくい。 ・右左折車線や車両進入禁止の標識・案内が分かりにくく、進行方向を間違しやすい。 ・右左折信号の時間が短く、曲がりづらい。 ・一方通行が多く、交通規制が複雑なため、運転しづらい。 ・バスレーンが分かりづらいため、運転しづらい。
	渋滞	59	<ul style="list-style-type: none"> ・交通量が多く慢性的な渋滞が深刻。 ・右左折による渋滞が発生。 ・水道町交差点周辺が特に混雑する。 ・特定の時間帯、イベント開催時、雨天時が特に混雑する。
	自家用車の駐車場	33	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が少ない、イベント時・繁忙期に入庫できない。 ・駐車場に入りにくい、入口が分かりにくい。 ・駐車料金が安い。 ・立体駐車場が古い、車幅が狭く停めづらい。 ・自動二輪用の駐車場が少ない
公共交通	路上の駐停車/荷捌き等	20	<ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車・停車車両が多く、通行を妨げている。
	混雑	4	<ul style="list-style-type: none"> ・市電の乗降、信号待ちで時間がかかる。
	利用環境	4	<ul style="list-style-type: none"> ・ベンチを増やしてほしい、屋根を伸ばしてほしい。
自転車	利用時のわかりにくさ	4	<ul style="list-style-type: none"> ・バス、バスターミナルは慣れていないとわかりにくい。
	駐輪場の不足	3	<ul style="list-style-type: none"> ・駐輪場が少ない。
歩行者の通行環境	通行のしにくさ	2	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道橋のみで信号がないため、道路をわたりづらい。
	休憩スペースの不足	41	<ul style="list-style-type: none"> ・休憩できる場所（ベンチ・イス・休憩スペース）が不足している。 ・テイクアウトした商品を食べられる場所がほしい。
	幅員の狭さ	11	<ul style="list-style-type: none"> ・道幅が狭く、安心して歩けない。
	歩車分離	11	<ul style="list-style-type: none"> ・車の通行が危険、歩行の妨げになっている。
	回遊のしにくさ	7	<ul style="list-style-type: none"> ・電車通りで分断されている。 ・バリアフリーでない。
	歩行者信号の短さ	4	<ul style="list-style-type: none"> ・歩行者信号が短く渡り切れない。
	歩道の整備状況	3	<ul style="list-style-type: none"> ・歩道がガタガタしており歩きにくい。
	日陰、暑さ対策の不足	2	

項目	キーワード	件数	主な意見
商業/にぎわい	魅力的な/利用したい店舗・施設の不足	99	<ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な店・立ち寄れる店が少ない。 ・チェーン店ばかりで他都市と差別化されていない。 ・カラオケやパチンコばかりで雰囲気が悪い。 ・若者向けの店舗・施設が少ない。 ・大型商業施設がほしい。 ・気軽に入れる飲食店・カフェ等が不足。 ・子連れ・ファミリーで利用できる店舗・施設が不足。
	活気のなさ、空き店舗、空き地	43	<ul style="list-style-type: none"> ・活気がない、さびれた雰囲気がある。 ・空き店舗・空きテナントが多い。
緑・オープンスペース	情報の不足	6	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客向けの案内機能が不足している。
	緑の不足	5	<ul style="list-style-type: none"> ・緑（樹木・植栽・花）を増やしてほしい。
	公園・広場の不足	4	<ul style="list-style-type: none"> ・まちなかに人々が集う公園をもっと増やしてほしい。
	日陰、暑さ対策の不足	4	<ul style="list-style-type: none"> ・日影が少ない。 ・イベント時に影がなく暑い。
	利活用	3	<ul style="list-style-type: none"> ・公園でゆっくり過ごせるカフェができるとよい。 ・イベント利用、家族利用がしやすいと良い。
景観	街並み・看板	18	<ul style="list-style-type: none"> ・街並みの統一感がない、雑多で見た目が良くない。 ・通り毎の工夫や熊本らしさの表現がされると良い。
	植栽管理	3	<ul style="list-style-type: none"> ・風俗店や好ましくない看板があり不快。 ・河川沿いや花壇の手入れが必要。
まちの雰囲気	ごちゃごちゃしている	5	<ul style="list-style-type: none"> ・ごちゃごちゃしておりわかりにくい、統一感がない。
衛生	清潔感のなさ	25	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴミや鳥の糞などで道が汚い。 ・匂いが不快。
	喫煙	3	
防犯	治安の悪さ	24	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間は客引き行為が多い、柄が悪い等で怖い・通りづらい。子連れには不向き。
	暗さ	9	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間が暗くて怖い。
防災	建物の老朽化	12	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した建物が多い、建替えが必要。
	水害対策への不安	2	
	避難場所	2	

全体的な意見

(2) 改善した方がよいと思う場所



上通/上通周辺

- ・休憩場所（ベンチ等）が不足
- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足
- ・ごちゃごちゃした街並み
- ・建物の老朽化
- ・道が狭い

熊本城

- ・回遊ルートが分かりにくい
- ・地震後、駐車場の利便性が悪い
- ・城の近くにもっと店やアトラクションをつくってほしい

下通/下通周辺

- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足(チェーン店が多い)
- ・治安が悪く、夜は怖い
- ・ごちゃごちゃした街並み、飲み屋街特有の汚れ、
- ・治安、景観が悪い場所や、景観的に不相应な看板がある場所がある
- ・休憩スペースの不足
- ・建物の老朽化
- ・駐車場の少なさ、使いにくさ

長堀通り

- ・ゆっくり休憩できるベンチを増やしてほしい、カフェがあるとよい
- ・夜間暗い

桜町地区

- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足
- ・シンボルプロムナード、花畑広場に座れる場所や木陰を増やしてほしい、イベント時は通行しにくい
- ・避難場所に指定されているが雨風がしのげない
- ・バスターミナルは慣れていないとわかりにくい

銀座通り

- ・路上の駐停車/荷捌き等の車が通行を妨げる
- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足
- ・街並みが雑多

西銀座通り

- ・空きビルがある
- ・道が狭く夜が暗い

新市街

- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足

交差点周辺

- ・通行する車線がわかりにくい
- ・城前の一等地でもったいない

並木坂

- ・下通・桜町から距離があり、アーケードに比べてにぎわい・人の流れが不足

国道3号

- ・交通渋滞がひどい

上乃裏通り

- ・道幅が狭く、車・自転車と混在するため安心して歩けない

オークス通り

- ・雰囲気が良いが立ち寄れる店が少ない
- ・根上がりして歩きにくい

白川公園周辺

- ・ゆっくりすごせるカフェやおしゃれな店舗ができると良い

白川

- ・景観を大切にしたい
- ・草木の手入れが必要

電車通り

- ・渋滞・交通量の多さ(水道町付近)
- ・道幅が狭く、市電・バス・車が近く怖い
- ・バスレーンがわかりにくい
- ・魅力的な/利用したい店舗・施設の不足

駕町通り

- ・道が狭く、駐停車両がおり通行しにくい

シャワー通り

- ・店舗が減り、暗いイメージがある

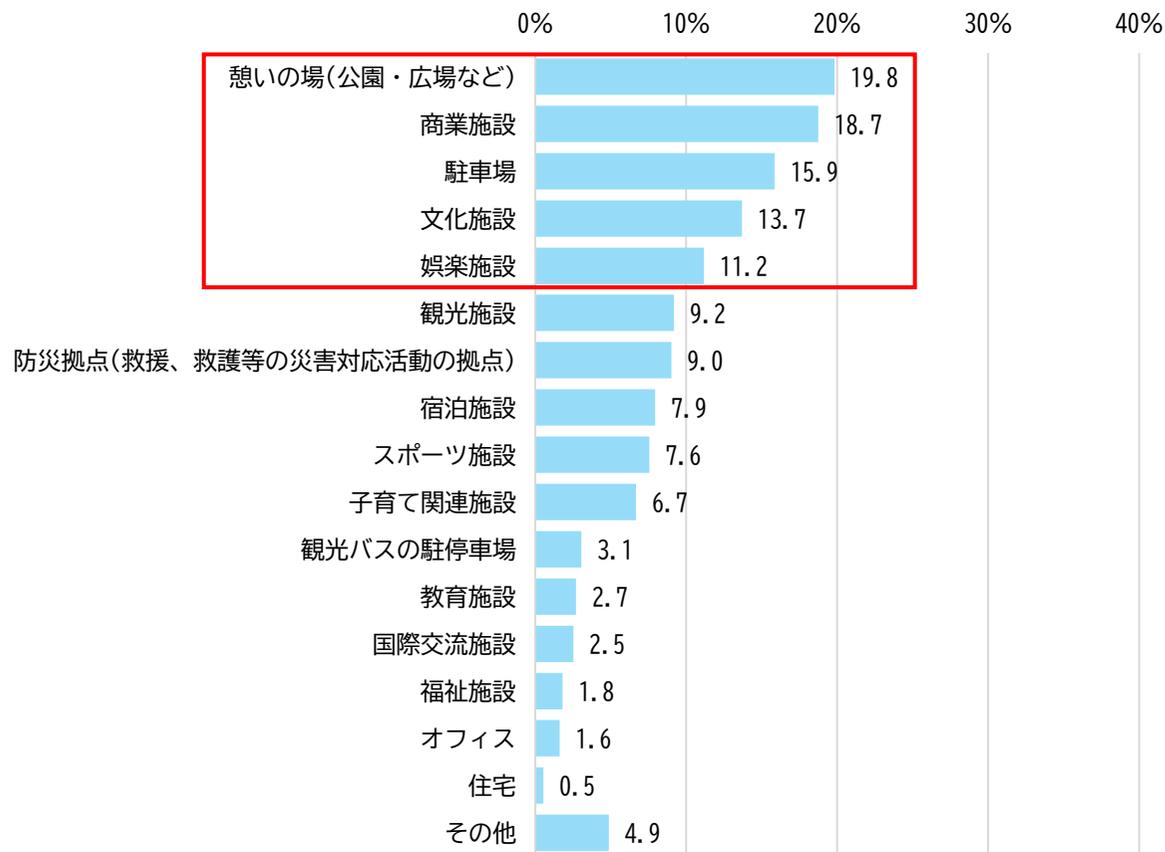


(3) 通町筋・桜町周辺地区にあればよいと思う施設※

■求められる施設は、憩いの場、商業施設、駐車場の需要が高く、年代により娯楽施設や文化施設のニーズが異なる

・対象地区にあればよいと思う施設は、「憩いの場(公園・広場など)」が約20%で最も多く、次いで「商業施設」(約19%)、「駐車場」(約16%)、「文化施設」(約14%)、「娯楽施設」(約11%)の順。

※その施設があることで、「まちの魅力が増す」、「まちの活力が向上する」、「まちの利便性が上がる」などのプラスの効果が期待できると思う施設を3つまで選択

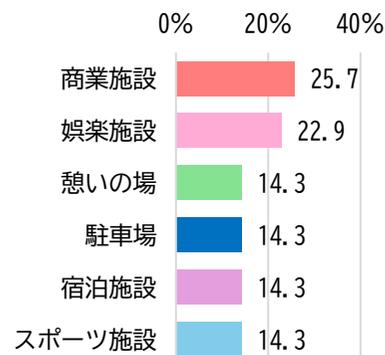


(3) 通町筋・桜町周辺地区にあればよいと思う施設

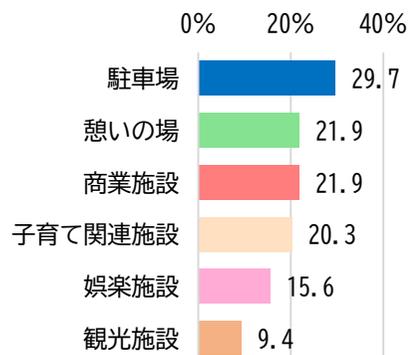
・年代別には、10～20歳代、40歳代、50歳代では「商業施設」が最も多く、30歳代では「駐車場」、70歳代以上では「憩いの場(公園・広場など)」が最も多い。「憩いの場(公園・広場など)」、「商業施設」、「駐車場」は全年代で上位に見られる。
 また、50歳代以下では「娯楽施設」、50歳代以上では「文化施設」、30歳代では「子育て関連施設」が上位に見られる。
 ※前述の地区のイメージでは、買い物や飲食の評価は高く、車でのアクセスのしやすさ、駐車場の利用のしやすさは評価が低い。居心地のよい広場の有無もやや評価が低い項目となっている。

【年代別】上位6項目

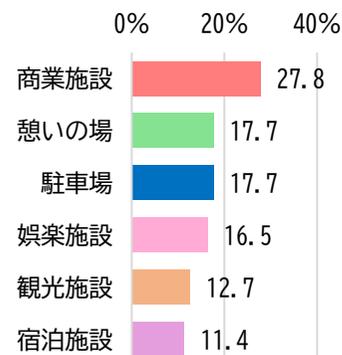
(1)10～20歳代(n=35)



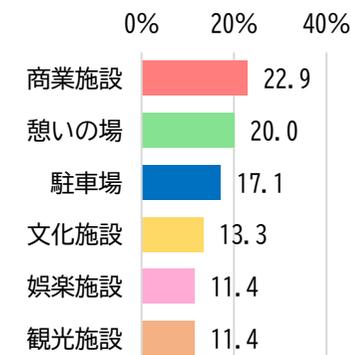
(2)30歳代(n=64)



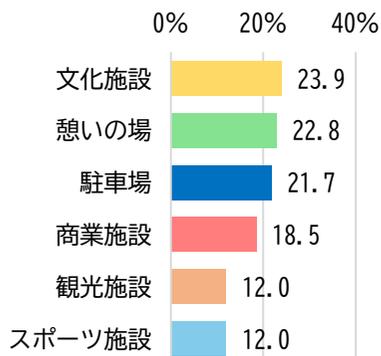
(3)40歳代(n=79)



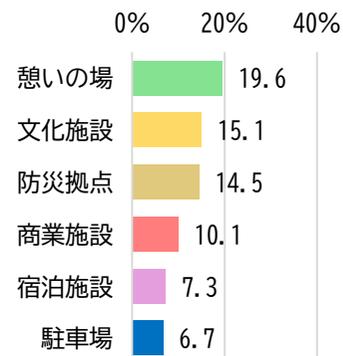
(4)50歳代(n=105)



(5)60歳代(n=92)



(6)70歳代以上(n=179)



(3) 通町筋・桜町周辺地区にあればよいと思う施設

【どのような施設があるとよいか（主な意見を抜粋）】

■憩いの場（公園・広場など）

●休憩スペース

一息付ける場所／テイクアウトしたものをゆっくり食べられる／季節を感じられる／気持ちよく過ごせる場所 など

●自然、芝生、木陰

緑あふれる憩いの広場／木陰、ベンチのある広場／軽スポーツ等ができる芝生 など

その他：全天候型の施設／他用途との複合施設／イベント会場 など

■商業施設

●デパート

デパートが複数あるとよい／選択肢がほしい など

●ショッピングセンター

駅前や郊外に負けない商業施設／1箇所で買い物ができる施設／熊本市にないテナントを誘致できるような施設 など

その他：アパレル／その他専門店／魅力的な、にぎわいを生む店舗 など

■駐車場

●駐車場（増設）

駐車場が少ない、もっとあるとよい／満車で入れないときがある、気軽に出かけにくい など

●リーズナブルな駐車場

安価で利用できる駐車場 など

●大型駐車場、立体駐車場

大型で利用しやすい駐車場があるとよい／まちなかの駐車場は空車状況がわからない、歩行者に注意が必要などがあるため、エリア近辺に大型の立体駐車場があるとよい など

■文化施設

●図書館

図書館がまちなかがあるとよい など

●熊本の歴史や文化を発信、学べる場

歴史、文化、魅力等を発信する場所／学べる施設、展示 など

その他：美術館／ホール、劇場／市民活動の発表の場 など

■娯楽施設

ゲームセンター／子ども向けの遊び場／総合アミューズメント施設 など

■観光施設

●集客力のある施設

目玉となる観光施設／県外の人におすすめできる施設 など

●熊本の歴史、文化、魅力を発信する施設

歴史、文化、魅力等を発信する場所／物産館・アンテナショップ など

■防災拠点(救援、救護等の災害対応活動の拠点)

●避難所・避難場所

人が多く、高い建物が多いため一時避難場所が必要／いざというときに避難所として使える場所があるとよい など

その他：防災関連の展示／水害対策 など

■宿泊施設

●リーズナブルなホテル

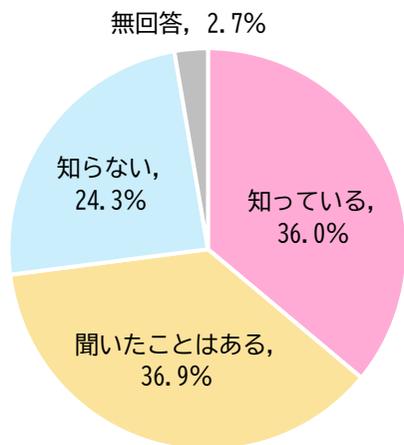
観光、イベント利用 など

その他：特色のあるホテル／ビジネスホテル など

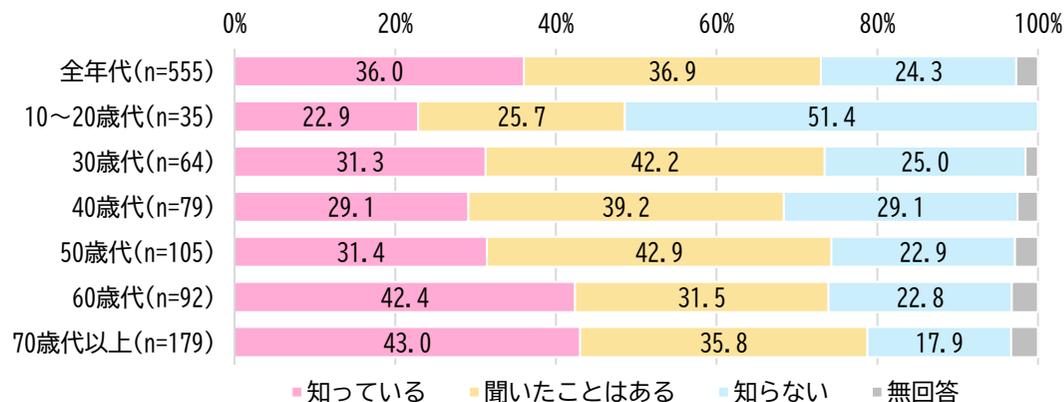
(1) 新庁舎整備を契機としたまちづくりの認知状況

■新庁舎を契機としたまちづくりは、約7割が認知しているが、若年層や中央区外では浸透度が低い

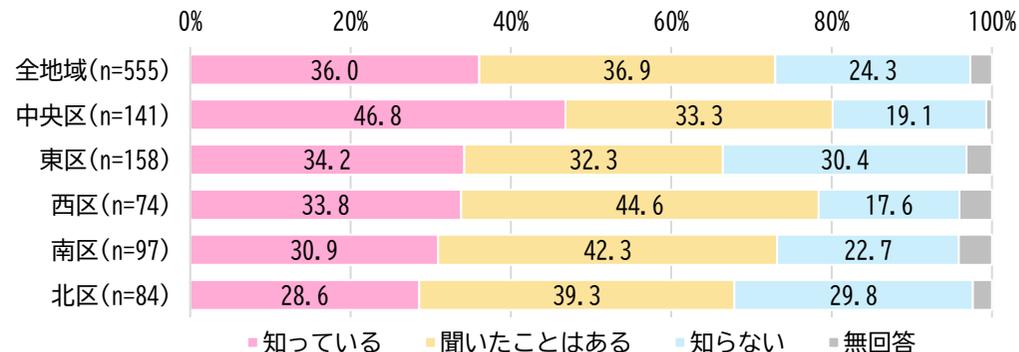
- ・新庁舎整備を契機としたまちづくりの認知状況は、「知っている」が36%、「聞いたことはある」が約37%、「知らない」が約24%。
- ・年代別には、年齢層が高いほど認知度が高い。
- ・地域別には、対象地区が位置する中央区に認知度が最も高い。



【年代別】



【地域別】

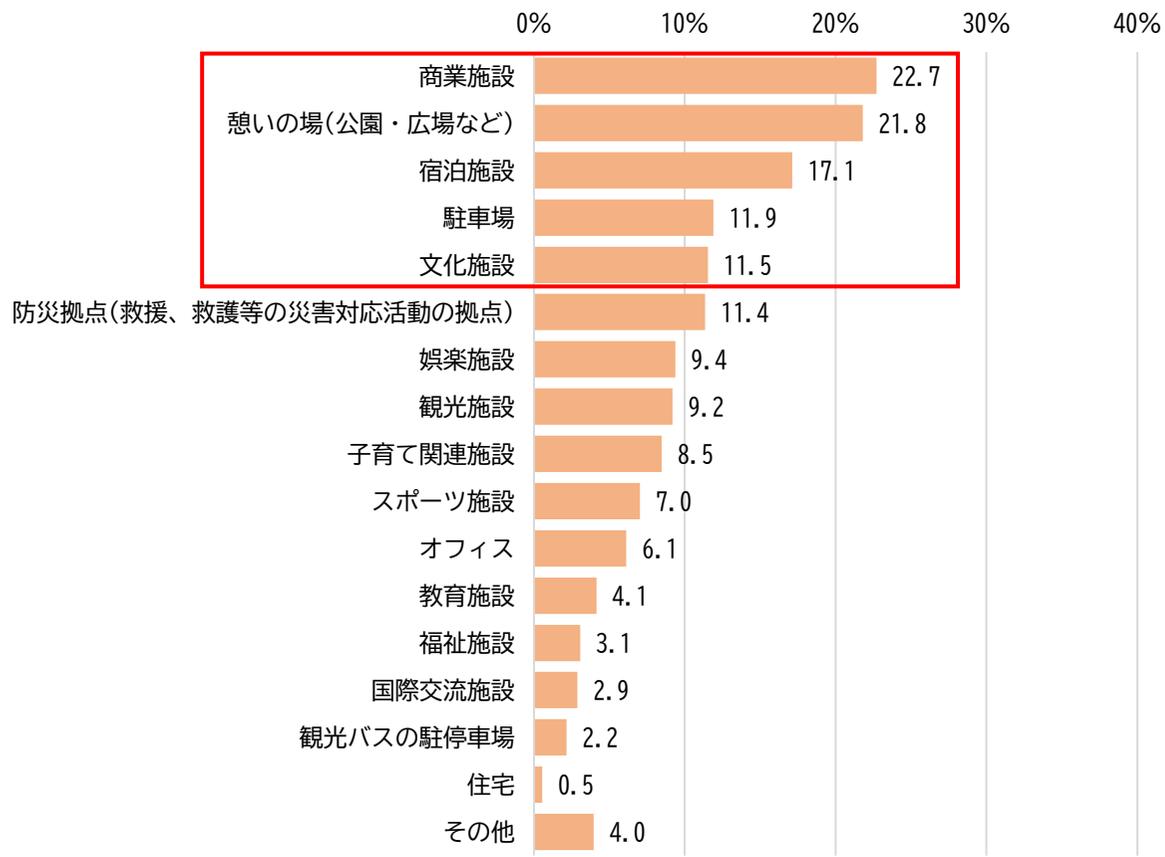


(2) 現庁舎跡地の利活用として望ましい用途※

■ 庁舎跡地には、商業施設、憩いの場、宿泊施設の期待が高く、年代により子育て関連施設や文化施設のニーズが異なる

・ 現庁舎跡地の利活用として望ましい用途は、「商業施設」が約23%で最も多く、次いで「憩いの場(公園・広場など)」(約22%)、「宿泊施設」(約17%)、「駐車場」(約12%)、「文化施設」(約12%)、「防災拠点」(約12%)の順。

※現庁舎跡地を活用する場合、その使い方として、望ましいと考える用途（3つまで選択）



(参考) 回答の組み合わせ

- 1つのみ回答 104件(27.1%)
- 2つのみ回答 88件(22.9%)
- 3つ回答 192件(50.0%)

回答の多い組み合わせは、

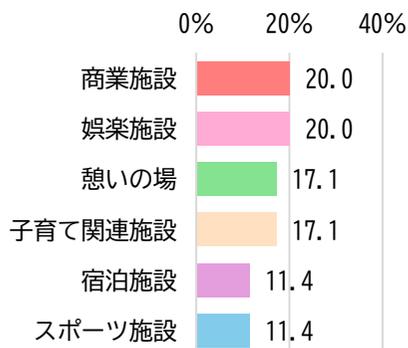
- ・「宿泊施設」+「商業施設」のみ 13件(3.4%)
- ・「宿泊施設」+「商業施設」+その他 30件(7.8%)

(2) 現庁舎跡地の利活用として望ましい用途※

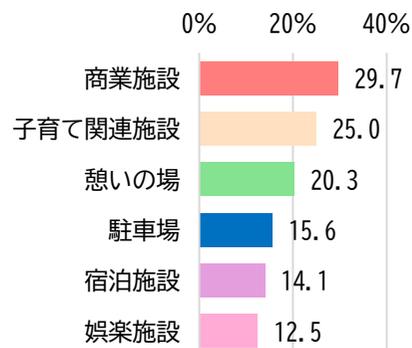
・年代別には、50歳代以下では「商業施設」が最も多く、60歳代以上では「憩いの場(公園・広場など)」が最も多い。「商業施設」、「憩いの場(公園・広場など)」、「宿泊施設」は全年代で上位に見られる。
 また、30歳代以下では「子育て関連施設」、50歳代以上では「文化施設」が上位に見られる。

【年代別】上位6項目

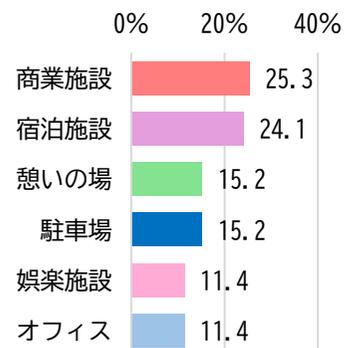
(1) 10～20歳代(n=35)



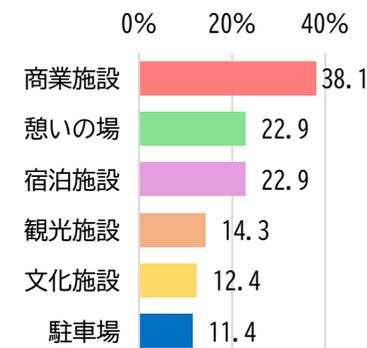
(2) 30歳代(n=64)



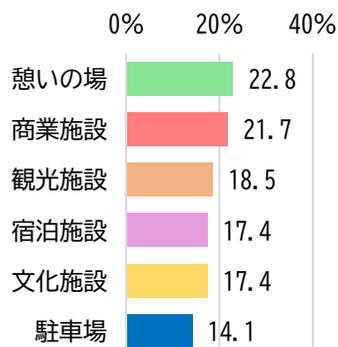
(3) 40歳代(n=79)



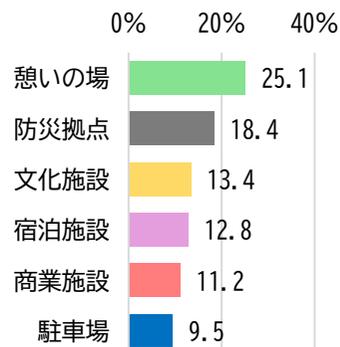
(4) 50歳代(n=105)



(5) 60歳代(n=92)



(6) 70歳代以上(n=179)



7. 庁舎周辺のまちづくりについて

(2) 現庁舎跡地の利活用として望ましい用途※

【どのような施設があるとよいか（主な意見を抜粋）】

■商業施設

●ショッピングセンター

駅前の商業施設や郊外のショッピングモールのような商業施設／気軽に買い物ができる施設／1箇所で購入ができる施設 など

●デパート：複数あるとよい など

その他：他用途との複合施設／専門店／魅力的な、にぎわいを生む店舗／高級ブランドショップ／熊本にない店舗 など

■憩いの場（公園・広場など）

●多用途との複合

商業、宿泊、観光、市民サービス(図書館、児童館、レンタルスペース等)等施設、駐車場等との複合／カフェ など

●ゆっくり過ごせる広場

ゆっくりと休める広場、過ごせる広場（小さくてもほっとする空間、人が集うゆったりした広場） など

●休憩スペース

まち歩き・買い物中の休憩場所／待ち合わせ場所 など

●緑や水など自然豊かな場所

緑ある空間／芝生広場 など

その他：子どもが遊べる公園／屋根、日影、涼しい場所 など

■宿泊施設

●熊本城・周辺景観を活かしたホテル

熊本城を望める／見晴らしを活かす／熊本の顔となる施設 など

●高級ホテル

ブランド力のあるホテル／インバウンド、高級志向者向け など

●リーズナブルなホテル

観光、イベント利用 など

その他：他用途の複合施設 など

■駐車場

●駐車場（増設）

駐車場が少ない、もっとあるとよい／週末など駐車場が足りないときがある など

●リーズナブルな駐車場

安価で利用できる駐車場 など

●大型駐車場、立体駐車場

■文化施設

●図書館

●美術館

●熊本の文化を発信する場：展示、体験 など

その他：他用途との複合施設 など

■防災拠点(救援、救護等の災害対応活動の拠点)

●避難所・避難場所

まちなかの避難場所が必要／平時は憩いの広場など

●近年の自然災害を踏まえた備えが必要

その他：他用途との複合 など

■娯楽施設

映画館／温浴、リラクゼーション施設 など

■観光施設

●熊本の歴史、文化、食など魅力を発信する施設
熊本の魅力を発信できる施設（熊本城を活かす、歴史を学べる、食、土産 など）

●熊本城に関連する施設

熊本城の目の前の立地を活かす など

■子育て関連施設

子育て支援施設／気軽に利用できる施設 など

■スポーツ施設

体育館／競技場 など

■オフィス

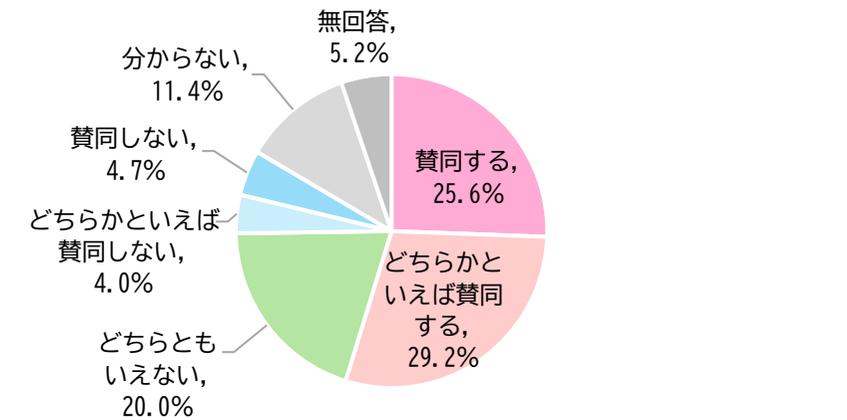
他用途との複合施設／コワーキングスペース、シェアオフィス など

(3) 現庁舎跡地の利活用についての考え、期待等

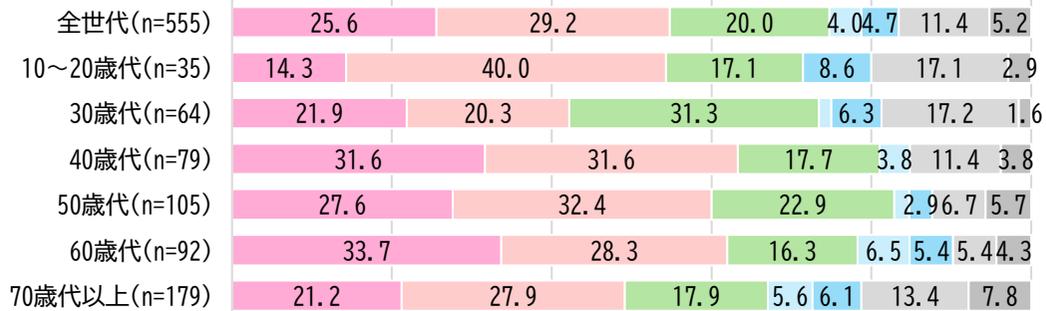
■ 庁舎跡地の民間活用には過半が賛同し、新庁舎周辺のまちづくりにも一定の期待が示されている

- ・「現庁舎跡地を、民間が主体となり、整備・運営等をする事」についての考えは、「賛同する」、「どちらかといえば賛同する」の合計が約55%を占め、「どちらともいえない」が約20%、「賛同しない」、「どちらかといえば賛同しない」の合計が約9%。
- ・「新庁舎整備を契機とした庁舎周辺のまちづくりへの期待」は、「期待している」が約51%を占め、「どちらともいえない」が約33%、「期待していない」が11%。

① 現庁舎跡地を、民間が主体となり、整備・運営等をする事について、あなたの考え方に最も近いものはどれですか。

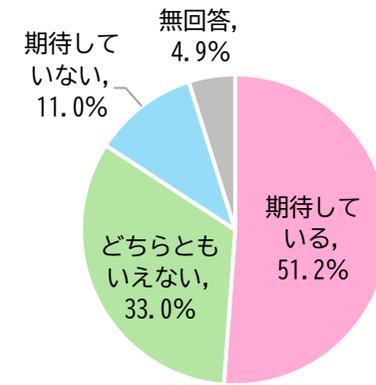


0% 20% 40% 60% 80% 100%

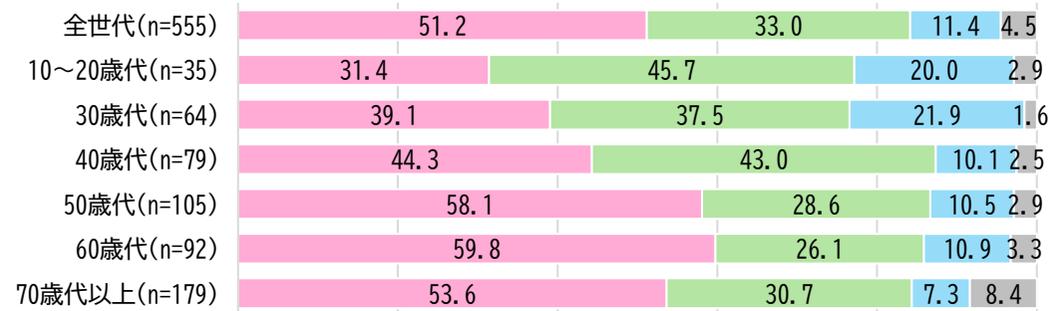


■ 賛同する ■ どちらかといえば賛同する ■ どちらともいえない
■ どちらかといえば賛同しない ■ 賛同しない ■ 分からない
■ 無回答

② 新庁舎整備を契機とした庁舎周辺のまちづくりにどの程度期待していますか。



0% 20% 40% 60% 80% 100%



■ 期待している ■ どちらともいえない ■ 期待していない ■ 無回答

(3) 現庁舎跡地の利活用についての考え、期待等

②新庁舎整備を契機とした庁舎周辺のまちづくりにどの程度期待していますか。

【主な理由（抜粋）】

■期待している

- ・より魅力的な、活気のあるまちになることを期待しているため
- ・対象地がまちの中心部に位置し、立地が良いため
- ・地元民にとってまちの魅力が向上すると考えるため
- ・民間が関わるまちづくりとなるため
- ・来街者にとってまちの魅力が向上すると考えるため
- ・商業が活性化すると考えるため
- ・郊外の勢いに対応するため

■どちらともいえない

- ・海外資本を呼び込みことに抵抗があるため
- ・建替えそのもの・又は建替えの内容に反対であるため
- ・交通渋滞の悪化が心配であるため
- ・中心街に行くことが少ないため
- ・まちの魅力が低下するのではないかと不安であるため
- ・具体的なイメージが分からないため

■期待していない

- ・建替えそのもの・又は建替えの内容に反対であるため
- ・税金投入の優先順位として納得していないため
- ・中心街に行くことが少ないため
- ・交通渋滞の悪化が心配であるため
- ・具体的なイメージが分からないため